

問1 ボツワナや南アフリカ共和国などが中心となり、世界の主要なダイヤモンド産地となっている地域を何という？

1. 北アフリカ 2. 東アフリカ 3. 南部アフリカ 4. 西アフリカ

問2 ナイジェリアがかつての首都ラゴスから内陸部のどこへ首都を移転した？

1. アブジャ 2. プレトリア 3. ハルツーム 4. キンシャサ

問3 ケニアにおいて、バラなどの花きをヨーロッパなどへ輸出することを目的として行う農業を何という？

1. 遊牧 2. プランテーション農業 3. 園芸農業 4. 焼畑農業

問4 地中海と紅海を結び、国際的な貿易において非常に重要な海上交通の要衝となっている運河を何という？

1. スエズ運河 2. キール運河 3. コリント運河 4. パナマ運河

問5 紛争地域での採掘・売却が行われ、武装勢力の内戦の資金源となっているダイヤモンドのことを何という？

1. 天然ダイヤモンド 2. 工業用ダイヤモンド 3. 合成ダイヤモンド 4. 紛争ダイヤモンド

問6 アフリカ南部の南アフリカ共和国において、長年続いた人種隔離政策（アパルトヘイト）の撤廃に尽力し、後に黒人初の大統領となった人物は誰？

1. デズモンド・ツトゥ 2. デクラーク 3. ムガベ 4. ネルソン・マンデラ

問7 特定の農産物や鉱産資源の輸出だけに頼りすぎる経済構造を何という？

1. 計画経済 2. 混合経済 3. モノカルチャー経済 4. 市場経済

問8 南アフリカ共和国で採掘される、高価な価値を持ち経済の基盤となっている鉱産資源を何という？

1. 白金 2. ダイヤモンド 3. 石炭 4. 金

問9 国際的な需給バランスによって決まる、産品や資源の売買価格を何という？

1. 市場価格 2. 消費者物価 3. 独占価格 4. 卸売物価

問10 アフリカの結束を強めるため、2002年に旧アフリカ統一機構を発展させて設立された組織を何という？

1. アフリカ連合 2. 東南アジア諸国連合 3. 北米自由貿易協定 4. 欧州連合

問11 ナイジェリアの経済を支える、海底から採掘される主要な輸出品を何という？

1. 石炭 2. 銅鉱 3. 原油 4. 鉄鉱石

問12 アフリカの赤道周辺など、一年を通して気温が高く、雨が頻繁に降る気候を何という？

1. 冷涼多雨 2. 冷涼少雨 3. 高温少雨 4. 高温多雨

問13 ナイル川がアフリカ大陸を北へ流れ、地中海に注ぐ手前で形成している三角形に近い形の低地を何という？

1. 半島 2. 盆地 3. 高原 4. デルタ

問14 ケニアのように赤道直下に位置しながら、標高が高いために一年を通して気温が穏やかな気候帯を何という？

1. 熱帯雨林気候 2. 砂漠気候 3. サバナ気候 4. 地中海性気候

問15 熱帯の地域で、午後などに短時間で激しく降る雨のことを何という？

1. スコール 2. 偏西風 3. 季節風 4. フェーン

答え合わせ・解説

問1	答え 3 南部アフリカ	南アフリカ共和国やボツワナなどを中心とするこの地域は、世界のダイヤモンド供給の重要な拠点となっています。これらの国々では、鉱業が国家経済の柱となっており、得られた収益をインフラ整備や教育、社会保障などに活用する動きも見られます。
問2	答え 1 アブジャ	アブジャは国のほぼ中央に位置する内陸都市として計画的に建設されました。特定の民族や宗教の影響を避け、国全体の調和と統合を象徴する首都として機能することを目指しました。インフラ整備が進み、現在では政治の中心として都市化が急速に進展しています。
問3	答え 3 園芸農業	園芸農業とは、果樹や野菜、花きなどを栽培する農業形態です。ケニアでは特にバラなどの切り花の輸出が盛んで、ヨーロッパの主要な供給源となっています。空輸技術の向上や冷房施設など流通網の発達により、鮮度を保ったまま市場へ届けることが可能になりました。
問4	答え 1 スエズ運河	19世紀に開通したスエズ運河は、アジアとヨーロッパを最短距離で結ぶ画期的なルートとして整備されました。この運河の完成により、貿易コストや時間が劇的に削減されました。エジプト国内に位置し、通行料収入は国家経済を支える重要な資源となっています。
問5	答え 4 紛争ダイヤモンド	紛争ダイヤモンドとは、人道的な問題を抱える紛争地域から流通するダイヤモンドを指します。これを購入することは間接的に内戦を支援することになるため、国際社会では大きな問題視されました。
問6	答え 4 ネルソン・マンデラ	ネルソン・マンデラは、この不平等な制度に反対する運動を指導し、長期間にわたり投獄されました。しかし、屈することなく平和的な対話を呼びかけ、国際的な批判と国内の抵抗運動を背景に、ついにアパルトヘイトの撤廃を実現しました。
問7	答え 3 モノカルチャー経済	モノカルチャー経済とは、特定の農産物や鉱産資源の生産と輸出に依存する経済構造のことです。この仕組みでは、国際市場におけるその資源の価格が下落すると、国全体の収入が激減し、国民の生活や国の運営に深刻な影響が出るという特徴があります。
問8	答え 2 ダイヤモンド	金と並んでダイヤモンドの生産は、同国の経済成長を支える強力な基盤です。世界的に見ても高い品質のダイヤモンドが産出され、国際的な市場においても重要な地位を占めています。これらの資源輸出による利益が、工業化やインフラ整備を促進する原動力となってきました。
問9	答え 1 市場価格	市場価格は、ニューヨークやロンドンなどの国際商品取引所で決定されます。生産量が世界的に多い場合や需要が減った場合に価格が下がると、その作物を中心に生産している国は大きな経済的打撃を受けます。
問10	答え 1 アフリカ連合	アフリカ連合（AU）は、アフリカ大陸のほぼすべての国が加盟する地域協力機構です。主な目的は、大陸内の紛争解決、民主主義の推進、そして加盟国間の経済協力を進めることです。本部がエチオピアに置かれ、アフリカの声を国際社会に届ける重要な役割を担っています。
問11	答え 3 原油	ナイジェリアはアフリカ有数の産油国であり、採掘された原油の輸出によって多額の外貨を稼いでいます。この石油産業は、国のGDP（国内総生産）の大きな割合を占め、国家の経済発展を牽引する中心的な役割を果たしています。
問12	答え 4 高温多雨	この環境は「高温多雨」と呼ばれ、植物が育つには最適な条件です。そのため、巨大な森林が広がる熱帯雨林が形成され、多種多様な生物が生息する独特の生態系が維持されています。
問13	答え 4 デルタ	デルタ（三角州）は、川の流れが緩やかになった河口付近で、運ばれてきた砂や泥が積み重なってできる地形です。ナイル川のデルタは広大かつ肥沃な平野として古くから知られており、エジプトの主要な農耕地帯となっています。
問14	答え 3 サバナ気候	サバナ気候は、一年を通して高温ですが、雨季と乾季がはっきり分かれているのが大きな特徴です。ケニアの高原地帯では、この気候の影響で気温が過度に上がりすぎず、過ごしやすい環境が形成されています。
問15	答え 1 スコール	スコールは夕方などに突然降り出し、激しい勢いで雨を降らせますが、短時間で止むことがほとんどです。これにより、大地は冷却され、再び太陽が顔を出すこともあります。